

ねばり
行動力
思いやりの

野口ひろきさんを 今度こそ区政へ



防犯パトロールなど 頼りになる人

野口さんは、パトロールや清掃など地域の安全・安心に頑張ってきました。今度こそ区政に送り、港区全体の安全・安心、住み続けられる街づくりのために頑張ってください。

(芝浦4丁目 W)

居住者の立場に立って 交渉してくれた

住宅の解体を理由に転居を迫られ相談したところ、国会議員と協力して、居住者と一緒にUR交渉をしていただくなど親身になって相談ののっていただき、本当に助かりました。

(芝浦2丁目 島山)

ブラックな働き方を 知って、すぐに行動

野口さんは、残業代も払われない働き方をしている青年が多い実態を知って、港区に働く人の権利をまとめた「ポケット労働法」の普及を求め、新人への配布が実現しました。

(民青時代の仲間 根本正史)

フルマラソン7回完走 決めたらやり抜く人

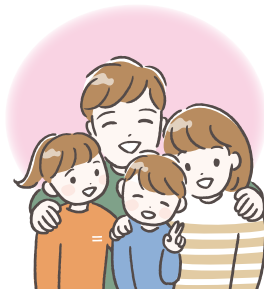
彼は、頼まれたら嫌と言わずやってくれます。マラソンに誘ったら、あきらめず記録も伸ばしていました。山登りでも、重い荷物を背負ってくれるのが野口さんです。

(元職場の先輩 小林正行)

この地域に共産党の 議席が必要です

私の活動した地域の歴史や伝統を受け継ぐとともに、新しく生まれた方々の願いもドーンと受けとめてくれる頼れる人です。

(元港区議会議員 北村利明)



政治をめざした原点は平和です。 大軍拡のための大増税NOの声を

こぞって 私へ



幼い頃から祖父の戦争体験を聞き、2度と戦争はダメと思ひ、戦前から戦争反対を貫く日本共産党の一員になりました。いま、岸田政権が、戦後初めて敵基地攻撃能力の保有と軍事費2倍など大軍拡と大増税を強引に進めています。「軍栄えて、民滅ぶ」日本にしないために全力でがんばります。

野口ひろき

今度
こそ

区民の願い実現の 力になりたい。

日本共産党

港区暮らし・福祉の相談室長

野口 ひろき

ねばり
行動力
思いやりの



プロフィール

フルマラソン完走7回、柔道2段

●1974年千葉県生まれ、延命寺幼稚園、舞浜小学校、東国分中学校、市川西高校卒。48歳。●港区三田にあった郵政省東京簡易保険事務センター(現かんぽ生命)に入社し25年間、保険契約の審査などに従事。●2019年区議会議員選挙、2021年都議会議員選挙に立候補するが惜敗。●日本共産党港区議会議員団事務局員を歴任。●現在、党港区暮らし・福祉の相談室長。趣味はマラソン(フルマラソン7回完走)、柔道(2段)、登山。



大滝実前区議の仕事を受けつがせてください

前は私の力不足で議席に届きませんでした。この4年間、地域の見守りや生活相談などにとりくみ、区民のために区政で働かなければと決意をしています。日本共産党は、住民福祉の向上と、区民の願いを実現しています。この地域の共産党の議席を回復させてください。

野口ひろきさんは私の後継者です。 64年間続いてきた共産党の議席の回復を

野口ひろきさんは、苦勞をいとわず、コツコツとやり抜く人です。芝浦、港南、海岸などの地域では、恩田耕一郎さん以来64年間にわたって共産党の区議会議員が活動してきました。今度こそ、野口ひろきさんを区政に押しあげてください。

前区議会議員 大滝 実

みなと民報

2023年春号外 日本共産党港区委員会は上記の政策を発表しました。
発行 みなと民報社/港区白金3-15-16/責任者 星野喬